

様 式 D-2-1 [記入例]

令和7年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）交付申請書

令和7年4月〇日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

		機関番号	1	2	3	4	5
所属 研究 機関	所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇5-3-1					
	名称	〇〇大学					
	機関の長	学長・〇〇 〇					
	経費管理 担当者	〇〇課△△係長・◆◆ ◆◆					
研究 代表者	部局	〇〇研究科					
	職	教授					
	氏名	〇〇 〇〇					

次のとおり研究を実施したいので、科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）の交付を申請します。なお、交付された助成金は、交付条件に従い適正に使用します。

1. 研究種目名 基盤研究（C）（一般）

2. 課題番号 25K34567

3. 研究課題名 〇〇の××に関する総合的研究

国際共同研究加速基金（帰国発展研究）のみ表示される。

4. 補助事業期間 令和7年度～令和9年度

5. 日本の研究機関における職務のエフオート 〇〇%

6. 補助事業期間全体の助成金額（交付予定額） (円)

	直接経費					間接経費	合計
	物品費	旅費	人件費・謝金	その他	計		
合計	2,800,000	700,000	200,000	700,000	4,400,000	1,320,000	5,720,000
令和7年度	1,500,000	300,000	200,000	200,000	2,200,000	660,000	2,860,000
令和8年度	700,000	200,000	0	300,000	1,200,000	360,000	1,560,000
令和9年度	600,000	200,000	0	200,000	1,000,000	300,000	1,300,000
令和10年度	0	0	0	0	0	0	0
令和11年度	0	0	0	0	0	0	0
令和12年度	0	0	0	0	0	0	0
令和13年度	0	0	0	0	0	0	0

7. 補助事業者（補助事業期間全体）

「実験」「分析」等
単語のみの入力はしないこと。

区分	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	補助事業期間全体を通じた役割分担等	補助事業期間 全体を通じた 直接経費（円）
研究 代表 者	〇〇 〇〇 (12345678)	〇〇大学・〇〇研究科・教授 (12345)	研究の総括と〇〇のモデル化	2,500,000
研究 分担 者	△△ △△ (10234567)	〇〇大学・〇〇研究科・教授 (12345)	△△データの解析	800,000
研究 分担 者	▲▲ ▲▲ (10456789)	〇〇大学・〇〇研究科・教授 (12345)	▲▲資料の構成と分析	600,000
追 加	□□ □□ (20456789)	●●大学・●学部・准教授 (12689)	●●に関するシミュレーション 〔追加する理由〕 研究計画に予定していなかった●● に関するシミュレーションが、研究 環境の変化により研究遂行上必要と なったため。	500,000
削 除	■ ■ ■ ■ (30456789)	●●大学・●学部・准教授 (12689)	〔削除する理由〕 本年4月1日付で米国〇〇研究所へ 異動することとなり、応募資格を喪 失したため。	
	合計（小計）	4 名		4,400,000

「実験」「分析」等、
単語のみの入力はしないこと。
「研究分担者」のみの表記も不可。

分担者を追加する理由や外す理由に
は、変更が必要となる研究遂行上の
理由をできる限り具体的に記入する
こと。

8. 研究の概要

[illegible]

9. 研究の目的

[illegible]

10. 補助事業期間中の研究実施計画

国際共同研究加速基金（海外連携研究、国際共同研究強化（B））については、公募要領に定める

- ・「海外の研究者（又は研究者グループ）の研究拠点である「海外の研究機関等」に直接出向き実施する研究活動が中核をなす研究計画」
- ・「主として研究代表者が「海外の研究機関等」に直接出向き研究活動を実施する研究計画」

であることを明確に記載すること。

さらに、

て、得られた結果を取りまとめ、成果の発表を行う。

11. キーワード

〇〇モデル	△△データ
-------	-------

12. 主要な物品の内訳（1品又は1組若しくは1式の価格が50万円以上のもの）

[illegible]